

指定管理者制度活用事業 評価シート(特別養護老人ホーム)

1. 基本事項

施設名称	川崎市特別養護老人ホームすみよし	評価対象年度	平成23年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人セイワ ・代表者名 理事長 石野 厚 ・住所 川崎市高津区末長276-3	評価者	高齢者事業推進課長
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日	所管課	健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

2. 事業実績

利用実績	①特別養護老人ホーム事業(入所定員 84人) 在籍者数 84 人(平成24年3月31日現在:入院等不在者を含む)			
	介護度	要介護1	要介護2	要介護3
	利用者数	5	15	12
				20
				32
				0
				84
	②通所介護事業(通所定員 30人/日) 年間延べ利用者数 7,326人:定員に対する稼働率 78.7%			
		4月	5月	6月
	延べ利用者数	584	591	589
	7月	8月	9月	
	609	664	642	
	10月	11月	12月	
延べ利用者数	670	669	602	
	1月	2月	3月	
	553	534	619	
③短期入所事業(通所定員 16人) 年間延べ利用者数 6,041人:定員に対する稼働率 103.4%				
	4月	5月	6月	
延べ利用者数	465	470	480	
	7月	8月	9月	
	510	532	500	
	10月	11月	12月	
延べ利用者数	508	524	502	
	1月	2月	3月	
	521	510	519	
④居宅介護支援事業 給付管理者数(平成24年3月分)				
介護度	要介護1	要介護2	要介護3	
管理者数	9	12	6	
			7	
			3	
			6	
			43	
⑤地域包括支援センター事業 相談件数及び訪問件数				
相談者数		訪問者数(左の再掲)		
実相談者数	延べ相談回数	実訪問者数	延べ訪問回数	
913	1093	577	830	
相談内容				
介護保険サービス	福祉サービス	権利擁護	その他相談	
733	135	21	204	
プラン作成件数				
介護予防プラン	市単サービスプラン			
総件数	うち委託分	総件数		
167	41	0		
①特別養護老人ホーム事業				
(収入)		(支出)		
介護料収入	268,815,399	人件費	222,331,693	
利用者等利用料収入	56,637,920	事務費	51,778,916	
その他の事業収入	1,643,608	事業費	60,109,723	
合計	327,096,927	合計	334,220,332	
		(収支差額)		
		-7,123,405		
②通所介護事業				
(収入)		(支出)		
介護料収入	77,065,560	人件費	48,022,426	
利用者等利用料収入	6,866,596	事務費	7,065,011	
その他の事業収入	0	事業費	6,896,856	
合計	83,932,156	合計	61,984,293	
		(収支差額)		
		21,947,863		
③短期入所事業				
(収入)		(支出)		
介護料収入	55,325,111	人件費	28,420,500	
利用者等利用料収入	13,186,447	事務費	7,337,916	
その他の事業収入	536,507	事業費	14,424,896	
合計	69,048,065	合計	50,183,312	
		(収支差額)		
		18,864,753		

収入内訳	④居宅介護支援事業 (収入)		(支出)		
	介護料収入	5,432,936	人件費	7,383,712	
	利用者等利用料収入	0	事務費	658,443	
	その他の事業収入	0	事業費	7,702	
	合計	5,432,936	合計	8,049,857	
			(収支差額)		-2,616,921
	①～④合計(⑤地域包括支援センター事業は別途委託のためここでは計上せず) (収入)		(支出)		
	介護料収入	406,639,006	人件費	306,158,331	
	利用者等利用料収入	76,690,963	事務費	66,840,286	
	その他の事業収入	2,180,115	事業費	81,439,177	
合計	485,510,084	合計	454,437,794		
		(収支差額)		31,072,290	
サービス向上の取組	⑤地域包括支援センター事業 (収入)		(支出)		
	介護料収入	5,421,697	人件費	23,624,283	
	その他の事業収入	0	事務費	2,450,409	
	経常経費補助金収入	0	事業費	135,932	
	合計	5,421,697	合計	26,210,624	
			(収支差額)		-20,788,927
	<p>内部・外部研修に積極的に参加し、職員の資質向上に努めるとともに、訪問歯科医による嚥下困難者の嚥下検査や利用者個々の心身状態について家族向けの情報発信を継続的に行った。</p> <p>嚥下検査について、家族に同席の下、検査結果や食事提供方法、誤嚥リスクを説明を実施するなど家族に対して細やかなサービス提供が行われた。</p> <p>施設の紹介にあたって動画配信による情報提供を積極的に行った。</p> <p>感染症対策について、「感染症予防対策月間」として、昨年度のインフルエンザ流行時期より1か月先行して注意喚起を行ったほか、全職員の出勤前検温、来館者等への注意喚起を行うなど、様々な工夫した取り組みを行った。</p>				

3. 評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
適正な業務実施	質の高いサービスの提供	利用者のニーズに合わせたサービス提供が行われているか	×2	4	8
		利用者等への情報提供等は十分に行われているか			
		地域交流(行事の開催やボランティアの受入等)を積極的に行っているか			
	健康管理	利用者の健康管理は適切に行われているか	×2	3	6
感染症への対策は適切に行われているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>多数の中学生、高校生をはじめ、新規消防職員などの高齢者福祉施設体験学習の受入れをするとともに、多様な傾聴ボランティアを継続的に実施した点が評価できる。また嚥下検査結果や食事提供方法、誤嚥リスクを説明するとともに、延命措置等の意向把握を行うなど、家族への理解と同意を得る取り組みを行った点が評価できる。</p> <p>感染症対策は、「感染症予防対策月間」のほかに、ノロウイルスについて、ノロウイルス検査キットの購入や施設内研修を通じて職員のスキルアップに努めた。</p>					
収支計画・実績	効率的・効果的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	×1	3	3
		支出に見合う効果は得られているか			
		効率的な執行等、経費削減の具体的な取組は為されたか			
	収入の確保	計画通りの収入が得られているか	×1	4	4
		収入増加のための具体的な取組が為されているか			
	適切な金銭管理・会計手続	収入と預かり金等を区別し、適切に管理を行っているか	×1	3	3
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <p>水道光熱費の節約をスローガンに掲げ、職員一人ひとりの意識を高めた結果、水道光熱費について前年度決算と比較してコスト削減ができています。</p> <p>収入の確保について、通所介護事業において、サービス提供時間を6時間から8時間に変更したことで、事業収益の増加につながった点が評価できる。</p>					

サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	×2	4	8
		サービスの利用促進への具体的な取組が為されているか			
	業務改善によるサービス向上	サービス向上のための取り組みがなされているか	×2	4	8
		業務改善が必要な場合に、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われているか			
		業務改善の取組によって具体的な効果があらわれたか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者ニーズの把握に努め、それを事業や管理に反映させる取組が為されているか	×2	4	8
		意見・要望の収集方法は適切だったか(十分な意見・要望を集めることができたか)			
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	(評価の理由) 昨年度から引き続き、通所介護事業及び短期入所事業が昨年と比較して高い利用率を得られている。施設内に「苦情相談窓口案内」を掲示し、利用者・家族等に周知するとともに意見箱を設置し、相談しやすい環境整備に努めた点が評価できる。				
組織管理体制	適正な管理体制の構築	必要な人員(人数・有資格者等)が必要な場所に適切に配置されているか	×1	3	3
		定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
		再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認が為されているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	×2	4	8
	安全・安心への取組	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	×1	4	4
		事故等が発生した場合における報告等の体制は適切か			
		実際に事故等が発生した場合の対応は適切であったか。また、再発防止の取り組みがなされたか。			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	×1	3	3
		個人情報の管理は適切に行われているか			
(評価の理由) 今年度から事業長制を導入し、事業長会議を新たに設置し、各事業部門と連携を図り、統括管理に努めている点が評価できる。担当者のスキルアップとして、接遇マナーの向上はもとより、救急法、口腔ケア、事故防止対策等の専門的な研修を行い、職員の資質向上に継続的に取り組んでいる点が評価できる。 安全・安心への取組として事故防止対策の強化を今年度の重点目標と定め、事故案件を統計処理・分析し、再発の可能性の高い事故などを予測するなど、職員間の危機管理意識の高揚を図った点が評価できる。					
適正な施設管理	施設・設備の保守管理、清掃、警備等	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	×2	3	6
		業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか。			
		施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか			
		施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
		外構の植栽を適切に管理(草刈、剪定、害虫駆除等)しているか			
		設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか			
	(評価の理由) エアコンのファンコイルや給湯管の漏水修理やエレベータ修理等の各種修繕を実施し、安全で快適な生活環境の整備を図ったほか、施設・設備の保守管理、清掃、警備等については特に問題なく実施されている。また、職員による美化実行委員会の実施など、意識向上にも取り組んでいる。				

4. 総合評価

評価点合計	72	評価ランク	C
-------	----	-------	---

5. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

医師の下で嚥下検査を継続して行うサービスに取り組んだ結果、家族と施設の間に共通認識を持てるようになるなど、質の高いサービスを通じて家族とのより良い関係を築けている点が評価できる。
事故防止のために課題を踏まえて工夫して取り組んでいる点が評価できる。

6. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

引き続き、利用者のニーズに合わせた、質の高いサービスの提供を継続すること。
コスト削減についても、職員の意識を向上する取り組みを行い、更なる節減に努めること。